

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	活気にあふれる産業を支える、安全性・利便性のあるみなとづくり（防災・安全）（通常計画）												
計画の期間	令和04年度～令和06年度（3年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	焼津市												
計画の目標	（一）大井川からの漂砂による堆積から航路を守る。また、大規模災害時における交通ネットワーク（海上輸送）の防災機能を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	210	A	210	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R5末	R6末
1	大井川港を利用する船舶の入出港に支障がない。 漂砂による航路埋没を防止するために必要なポケット整備を計画的に行い、入出港船舶の航行制限を発生させない。 大井川港の航路埋没に起因する航行制限の発生件数（0件→0件）	0件	0件	0件

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	焼津市	直接	焼津市	地方	改良	航路（規定水深-7.5m）（ 港口部）の埋没対策	ポケット整備 V=79,500m3	大井川港 飯淵 地区	■	■	■			210		策定済
											小計						210		
											合計						210		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

委員会は5人以内の委員で組織する。
委員は学識経験者や市民のうちから市長が委嘱する。

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

航路へ流入する漂砂を手前捕捉するため、ポケット浚渫を行い、航路埋没対策を図り、航行安全の向上に寄与した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

定期的に水深測量を実施し、航路及びポケットの堆積状況を確認し、必要に応じて維持浚渫を実施していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	大井川港の航路埋没に起因する航路制限の発生件数	
	最終 目標値	0件
	最終 実績値	0件